

# ちば農福連携マルシェ in ペリエ千葉

障害福祉サービス事業所等 農福連携商品販売会

12月12日（土）出店事業所のご紹介

事業所名	エリア	ご紹介したい農福連携のポイント
ジョブファーム	大網白里市	いちご『真紅の美鈴』の栽培や日本酒用の米の生産を行っています。農業の後継者不足や高齢化が課題の地域において、私達にお手伝いできることが沢山あると思います。障害者の一般就労の場として確立し、障害者の雇用促進と地域の活性化を目指しています。
特定非営利活動法人 はぁもにい	千葉市	養蜂、農業など多くの一次産業、地元企業と福祉の連携に取り組み製品づくりやサービス提供、OEM製造を行っています。
特定非営利活動法人 空いろのたね	四街道市	事業所では障害者と職員で農作物を栽培、収穫をし、事業所内で加工調理、商品のタグや包装などの作業を行っています。
おおぞら園	千葉市	千葉の素材にこだわったフィナンシェを作っています。南房総産のれもん、千葉県産の落花生、佐倉市のヤマニ味噌さんの味噌など生産者様の思いを詰め込んで焼き上げています。
オリーブハウス	千葉市	千葉県産の牛乳、ピーナッツ、梨、菜の花を使ったアイスを製造しています。
中里ワークホーム	館山市	地域の農家様のご協力で収穫した野菜や、事業所で栽培した野菜を使って加工食品を作っています。また米作りをはじめ、グループ内では花きの栽培にも取り組んでおり、さまざまな角度より農福連携を推進しています。
NPO法人一粒舎	木更津市	自分たちでブルーベリーを育て、果実を加工し販売する6次化をすすめています。付加価値をつけることで働く障害者の高い工賃※を実現しています。※昨年の一粒舎で働いている障害者の工賃は平均42,165円/月で千葉県平均の2.8倍
安房かつやま弁当	鋸南町	県内産の米粉、野菜を使った食パン、総菜を製造しています。
NPO法人 カフェ・バルコニーの家	千葉市	千葉県産の野菜を使用した弁当、クッキー、小松菜のシフォンケーキを販売します。使用しているハチミツも千葉県で採取されたものを使用しています。
株式会社さくらみち あははのきち	千葉市	障害者と職員で栽培した野菜、鉢植えなどを販売します。
Meguri (めぐり)	大多喜町	障害者の就労訓練の場として養鶏を行っており、今回はその卵や肉を使った製品を販売します。
社会福祉法人光明会 明朗塾	八街市	明朗塾では働く障害者が自ら作り、収穫した野菜を加工するところまで行っています。
就労継続支援B型事業所 直売所りんくあっぷ	茂原市	市内の農家様と農作業を通じて連携しています。
(株)アースプロテクト	市原市	アースプロテクトがプロデュースするグリーンズランドでは「作る喜び・収穫する喜び・食べる喜び」をスローガンに、土にこだわり、水にこだわり、栽培中農薬不使用で“ちょっとだけ珍しい美味しい野菜”を作っています
青松学園 (せいしょうファーム)	一宮町	事業所の職員、働く障害者のなかで手を挙げてくれた有志のみんなと一から作った畑「せいしょうファーム」で野菜づくりを始めて丸2年。まさにノウフク現在進行形です。